

資 料

資 料 1

ヒアリングの実施状況

イ. 専門家からのヒアリング

第1回：平成6年6月17日

「高齢者の雇用継続・職域拡大のための職業訓練プログラム開発システムの開発について」：
磯村恒（職業能力開発大学校福祉工学科助教授）

第2回：平成6年6月24日

「知識システム」：松本俊二（富士通株式会社システム事業推進本部計算科学研究センター第2研究部主任）

「事例ベース推論」：佐藤健（株式会社富士通研究所マルチメディアシステム研究所テクノロジー研究部門知識処理研究部研究員）

第3回：平成6年6月30日

「企業診断ソフトの開発経過について」：河内哲郎（財団法人高齢者雇用開発協会調査研究部研究開発第1課企画係長）

第4回：平成6年12月13日

「障害者向け職業情報収集における経営的観点からの検討」：三宅章介（愛知学泉大学経営学部教授）

第5回：平成7年5月17日

「複合的な検索システムのためのソフト開発の要点」：北村康典（十条電子株式会社専務取締役開発部長）

第6回：平成7年5月24日

「職業ハンドブック改訂作業及び職業データベース構築の構想について」：水谷暉（日本労働研究機構研究所キャリアガイダンス研究担当統括研究員）

ロ. 障害者職業カウンセラーのグループヒアリング

平成6年6月28日、29日の2日に分けて実施。21人参加。

総務担当者 各位

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター
研 究 主 幹

職務の内容、特徴等に関する調査のお願い

貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

当協会は「障害者の雇用の促進等に関する法律」第40条に基づいて運営されている労働大臣の認可法人で、当センターでは、障害者の雇用及び職業リハビリテーションに関する調査・研究等の業務を行っております。

障害者が適切な職業を選択し、それに向けて準備をするためには、その職業の特徴、遂行するための要件等を理解したうえで、自分の能力や特徴との適合を考えることが極めて大切です。

そこで、このたびいろいろな業種のいろいろな職務(職種)について、職務の内容、特徴、職務遂行に必要な特質等をコンピュータ画面で示して職業指導に役立てるシステムの開発を行うことにしました。

つきましては、ご多忙中まことに恐縮ですが、下記により調査票記入へのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、貴社につきましては、事業所名簿の中から無作為に選ばせていただきました。

おって、本調査の結果は、企業別でなく、業種、職務(職種)等の条件別にまとめた情報とする目的以外には使用いたしません。調査に関するご質問等がございましたら、下記担当者あてご連絡ください。

なにとぞ趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願い申し上げます。

記

1. ご協力いただきたい事柄：

貴社の仕事から、もっとも代表的、特徴的、従事者が多い、といった条件に当てはまる仕事(職務、職種)をひとつ選び、同封の職務調査票の各事項へ記入してください。この場合、障害者が従事しているかどうかは無関係です。

2. 記入していただきたい方：

上記職務の内容、特徴等について詳しく把握しておられる方。

3. 返送いただきたい期限：

平成7年12月30日までに、同封の返信用封筒を用いて切手を貼らずにご投函ください。

担当者：高 橋 美 保 Tel 043-297-9066
野 中 由 彦 Tel 043-297-9073
吉 光 清 Tel 043-297-9031
池 田 昴 Tel 043-297-9008

〒261 千葉市美浜区若葉3-1-3 Fax 043-297-9058
障害者職業総合センター 評価・相談研究室

職務調査票

<調査票への回答のしかた>

- ・各項目について、記述または○印でお答えください。
- ・質問事項は7つの大項目に分かれています。第1、2の項目は記入していただく事項が多くなっていますが、第3項目からは該当する選択肢を選んで印をつけていただくものがほとんどです。※の欄は記入不要です。

1 事業所の基本事項

記入日 年 月 日

(1) 事業所名 _____

(2) 所在地 _____

電話 ()-()-() FAX ()-()-()

(3) 記入者氏名 _____ (役 職)

(4) 事業内容 (主要なもの) _____

※産業分類 □-□□□-□

(5) 従業員数 (当該事業所の正社員数)

(1. 30人未満 2. 30～99人 3. 100～499人 4. 500～999人 5. 1000人以上)

2 職務内容

(1) 職務名 (職種名) _____

※職業分類₁ □□□-□□

(事業所内での仕事の名称)

※職業分類₂ □□□-□□

貴社内の仕事のうち、もっとも代表的、特徴的、従事者数が多い、といった条件に当てはまるひとつの仕事について記入してください(その仕事をしている標準的な(初期の教育が終わった段階の)人を思い浮かべていただくと回答しやすいと思います)。

(2) 職務の内容 (記載例に準じて簡潔に記述してください)

記載例: 電器店員の場合;

店頭で家庭用電気機器の販売業務を行う(接客販売)。商品を紹介し、品物や値段について客と応対し、質問に答え、商品が決まったら売上伝票に記入し、レジ係に渡す。配達(販売量の3分の1程度)の手続きをすることもある。

3 職務の特徴（選択肢の中で一番合う番号ひとつを選び○印をつけてください）

ア 職務の手順にはどのような特徴がありますか

- 1 単純反復作業である
- 2 多少の手順を追う必要がある
- 3 ある程度複雑な手順が含まれる
- 4 複雑な手順が必要である
- 5 非常に複雑な手順が必要である
- 6 常に変動する

イ 計量や計数の必要度はどの程度ですか

- 1 ほとんどない
- 2 数量を数えることがある
- 3 暗算ですませる程度の計算をする
- 4 電卓等を使って計算する必要がある
- 5 非常に込み入った計算をする

計量、計数するものの名称

ウ 作業（仕事をこなす）速度はどの程度ですか

- 1 作業速度はほとんど問わない
- 2 特に速い程ではない
- 3 非常に速い作業を要求される

エ 作業ペースを守る必要度はどの程度ですか

- 1 ほとんど関係ない（自分のペースでできる）
- 2 流れ作業のように同僚や機械のペースに合わせる
- 3 相手（顧客）のペースに合わせる
- 4 決まった時間ペース（時間表）に合わせる

オ 初期の教育期間（この職務が一人前にできるようになるまでの期間）はどの程度必要ですか

- 1 2～3日以内
- 2 1週間程度
- 3 1カ月程度
- 4 3カ月程度
- 5 6カ月程度
- 6 1年以上

カ ミスの確認（チェック）は通常どの程度入りますか

- 1 他の従業員による複数の確認段階がある
- 2 他の従業員による1回の確認がある
- 3 本人による確認のみ

キ 機械・装置や道具・工具（ワープロ等も含む）の操作はどの程度必要ですか

- 1 な い
- 2 ごく簡単な操作
- 3 ある程度熟練した操作
- 4 熟練した操作
- 5 非常に高度に熟練した操作

操作するものの名称

ク 外部の人との折衝、応対はどの程度ですか

- 1 ほとんどない
- 2 少しある
- 3 多 い

ケ 1日の中での仕事量の変化はどの程度ですか

- 1 あまりない（ほぼ平均している）
- 2 変化はあるが大きな変化ではない
- 3 変化が大きい

コ 1カ月の中での仕事量の変化はどの程度ですか

- 1 あまりない（ほぼ平均している）
- 2 変化はあるが大きな変化ではない
- 3 変化が大きい

サ 1年の中での仕事量の変化はどの程度ですか

- 1 あまりない（ほぼ平均している）
- 2 変化はあるが大きな変化ではない
- 3 変化が大きい

シ 例外的な仕事（急に他の仕事が入る、臨機の処理等）の多さはどの程度ですか

- 1 あらかじめ定められた仕事をしていることがほとんどである
- 2 例外的仕事は少しある
- 3 例外的仕事の方が多い

ス 技術革新の影響として、今後この職務の従事者数はどうなると思いますか

- 1 増 す
- 2 変わらない
- 3 減 る
- 4 わからない

4 職務遂行に必要な特質等

(1 必要ない 2 少し必要とする 3 非常に必要とする の3段階でひとつを選び○印をつけてください)

ア 文書を読んで理解する	1	ない	2	少し	3	非常に
イ 文書を書いて意思を人に伝える	1	ない	2	少し	3	非常に
ウ 計算、数的処理をする	1	ない	2	少し	3	非常に
エ 金銭を扱う	1	ない	2	少し	3	非常に
オ 見本等と照合して特定のものを見つける	1	ない	2	少し	3	非常に
カ 言葉や数字を少しの時間記憶する	1	ない	2	少し	3	非常に
キ 目盛りを読みとる	1	ない	2	少し	3	非常に
ク 会話により情報をやりとりする	1	ない	2	少し	3	非常に
ケ 言葉により指示内容を理解する	1	ない	2	少し	3	非常に
コ 論理的に思考し、判断する	1	ない	2	少し	3	非常に

5 身体動作

(1 ほとんどない 2 少しある 3 多い の3段階でひとつを選び○印をつけてください)

力を要する動作 (10 kg 以上の物を扱う)

ア 持ち上げる	1	ない	2	少し	3	多い
イ 押す	1	ない	2	少し	3	多い
ウ 運ぶ	1	ない	2	少し	3	多い

姿勢

エ 座位	1	ない	2	少し	3	多い
オ 立位	1	ない	2	少し	3	多い
カ かがみ姿勢 (中腰等)	1	ない	2	少し	3	多い

移動

キ 平地移動	1	ない	2	少し	3	多い
ク 階段昇降 (エレベータは含まない)	1	ない	2	少し	3	多い

指先の動作

ケ 指先の素早い動作	1	ない	2	少し	3	多い
コ 筆記具の操作	1	ない	2	少し	3	多い
サ キーボード操作	1	ない	2	少し	3	多い
シ めくる動作	1	ない	2	少し	3	多い
ス 両手指を使った巧みな動作	1	ない	2	少し	3	多い

腕の動作

セ 一定の位置、角度の保持	1	ない	2	少し	3	多い
ソ 両腕を使った巧みな動作	1	ない	2	少し	3	多い

足の動作

タ 踏む動作	1	ない	2	少し	3	多い
--------	---	----	---	----	---	----

感 覚

チ 長時間細かい物を見る	1	ない	2	少し	3	多い
ツ 動く物を見る	1	ない	2	少し	3	多い
テ コンピュータ画面や光刺激を見る	1	ない	2	少し	3	多い
ト ものを見分ける	1	ない	2	少し	3	多い
ナ 色を見分ける	1	ない	2	少し	3	多い
ニ 声や音を聴き分ける	1	ない	2	少し	3	多い
ヌ 味をみる	1	ない	2	少し	3	多い
ネ においをかぐ	1	ない	2	少し	3	多い

6 環境条件

(1 ない 2 少しある 3 多い の3段階でお答えください)

(1) 作業場所

ア 屋内で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
イ 屋外で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
ウ 外出をする	1	ない	2	少し	3	多い

(2) 照 明

ア 通常より暗いところで作業する	1	ない	2	少し	3	多い
イ 普通の明るさの中で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
ウ 通常より明るいところで作業する	1	ない	2	少し	3	多い
エ 特殊照明の中で作業する	1	ない	2	少し	3	多い

(3) 温 度

ア 高温の場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
イ 低温の場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い

(4) 湿 度

ア 湿気が多い場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
イ 乾燥した場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い

(5) 塵埃など

ア 塵埃の多い場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
イ 汚れやすい場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
ウ クリーンルームで作業する	1	ない	2	少し	3	多い
エ 強い臭気の中で作業する	1	ない	2	少し	3	多い

(6) 騒音・振動

ア 騒音の多い場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い
イ 振動の多い場所で作業する	1	ない	2	少し	3	多い

(7) 危険

ア 感電等の電氣的危険	1	ない	2	少し	3	多い
イ 火傷の危険	1	ない	2	少し	3	多い
ウ 転倒、落下の危険	1	ない	2	少し	3	多い
エ 有毒物の危険	1	ない	2	少し	3	多い

(8) 勤務時間

ア 夜間、早朝勤務	1	ない	2	少し	3	多い
イ 交替勤務	1	ない	2	少し	3	多い
ウ 土・日・祝日勤務	1	ない	2	少し	3	多い

(9) 人的条件

ア 他の従業員との共同作業	1	ない	2	少し	3	多い
イ 単独作業	1	ない	2	少し	3	多い

7 付 随 質 問 (わかる範囲でお答えください)

(1) この職務に従事している障害者はいますか

1 い る 2 いない

(2) いる場合、この職務に従事している障害者の障害種類はどれですか

1 視覚 / 2 聴覚 / 3 肢体 / 4 内部 / 5 知的障害 / 6 精神障害 / 7 その他

(3) いる場合、何か工夫や配慮をしていることがあれば記述してください

ア 機械や設備等 _____

イ 配置や指導等 _____

以上です。
ご協力ありがとうございました。

資 料 4

職務情報データ項目

項目番号	項目名	タイプ	
基礎事項			
1-1	事業所番号	N	950001から始まる通し番号
1-2	事業内容	C	記述内容
1-3	産業分類	N	標準産業分類コード
1-5	従業員数	N	5区分（29人、99人、299人、499人以下、500人以上）
2-1	職務名	C	
2-2	職業分類1	N	標準産業分類コード
2-3	職業分類2	N	特別分類コード
2-4	職務内容	C	記述内容
職務の特徴			
3-1	手 順	N	1～6
3-2	計 量	N	1～5
3-3	計 量 名 称	C	記述内容
3-4	速 度	N	1～3
3-5	ペ ー ス	N	1～4
3-6	初 期 教 育	N	1～6
3-7	確 認	N	1～3
3-8	機 械 操 作	N	1～5
3-9	機 械 名 称	C	記述内容
3-10	応 対	N	1～3
3-11	日 変 化	N	1～3
3-12	月 変 化	N	1～3
3-13	年 変 化	N	1～3
3-14	例 外 処 理	N	1～3
3-15	技 術 影 響	N	1～4
必要特質			
4-1	文 書 理 解	N	1～3
4-2	文 書 作 成	N	1～3
4-3	計 算	N	1～3
4-4	金 銭	N	1～3
4-5	照 合	N	1～3
4-6	短 期 記 憶	N	1～3
4-7	目 盛 り	N	1～3
4-8	会 話	N	1～3
4-9	指 示 理 解	N	1～3
4-10	論 理 判 断	N	1～3

身体動作

5-1	持ち上げる	N	1~3
5-2	押す	N	1~3
5-3	運ぶ	N	1~3
5-5	座位	N	1~3
5-6	立位	N	1~3
5-7	中腰	N	1~3
5-8	平地移動	N	1~3
5-9	階段昇降	N	1~3
5-10	指先	N	1~3
5-11	筆記具	N	1~3
5-12	キーボード	N	1~3
5-13	めくる	N	1~3
5-14	両手	N	1~3
5-15	保持	N	1~3
5-16	両腕	N	1~3
5-17	踏む	N	1~3
5-18	長時間注視	N	1~3
5-19	動注視	N	1~3
5-20	光画面	N	1~3
5-21	見分ける	N	1~3
5-22	色	N	1~3
5-23	聞き分け	N	1~3
5-24	におい	N	1~3

環境

6-1	屋内	N	1~3
6-2	屋外	N	1~3
6-3	外出	N	1~3
6-4	暗照明	N	1~3
6-5	普通照明	N	1~3
6-6	明照明	N	1~3
6-7	特照明	N	1~3
6-8	高温	N	1~3
6-9	低温	N	1~3
6-10	湿気	N	1~3
6-11	乾燥	N	1~3
6-12	ほこり	N	1~3
6-13	汚れ	N	1~3
6-14	クリーン	N	1~3
6-15	臭気	N	1~3
6-16	騒音	N	1~3
6-17	振動	N	1~3
6-18	感電	N	1~3
6-19	火傷	N	1~3

6-20	転倒	N	1～3
6-21	有毒	N	1～3
6-22	夜間勤務	N	1～3
6-23	交代勤務	N	1～3
6-24	土日勤務	N	1～3
6-25	共同作業	N	1～3
6-26	単独作業	N	1～3

付随質問

7-1	障害者	N	1～2
7-2	障害種類	N	1～7（複数回答あり）
7-3	設備改善	C	記述内容
7-4	配慮指導	C	記述内容

付加情報

写真、音声、クラスタ番号等を予定

注)

- 1 表示用コードの文字データはプログラムの中に組み込む。
- 2 職業分類2、付加情報は後からつける。
- 3 データベースは次の6種ファイルで構成する。

基本ファイル

職務内容ファイル

計量名称ファイル

機器名称ファイル

設備改善ファイル

配慮指導ファイル

資 料 5

知的障害者雇用事例情報データ項目

項目番号	項目名	タイプ	
1	番 号	N	通し番号
2	情 報 類 型	N	1：個人 2：企業
3	企 業 類 型	N	1：一般企業 2：第3セクター 3：特例 4：モデル 5：福祉工場)
4	産 業 分 類	C	標準産業分類コード
5	職 業 分 類	C	標準職業分類コード
6	作 業 名	C	別ファイルとする
7	文献タイトル	C	別ファイルとする
8	発 行 所	C	別ファイルとする
9	発 行 年	N	西暦
10	年 令	N	不明は欠測値とする
11	性 別	N	1：男 2：女
12	付 随 障 害	C	
13	手 帳	C	手帳種類
14	程 度	C	別ファイルとする
15	I Q	C	数値
16	就 職 年	N	西暦
17	就 業 年 月	N	年2ケタ月2ケタ
18	従 業 員 数	C	
19	障 害 者 数	N	
20	県	N	県コード
21	要 素 1	C	職域拡大の要素1記述、別ファイル
22	要 素 2	C	同上要素2、別ファイル
23	要 素 3	C	同上要素3、別ファイル

注) 1 表示用コードの文字データはプログラムの中に組み込む。

2 データベースファイルは次の7種のファイルで構成する。

基本ファイル

作業名ファイル

文献タイトルファイル

発行所ファイル

要素1

要素2

要素3

調査研究報告書 No.13

障害の多様化等に対応する職業探索システム等の
開発に関する研究 ―その1―

編集・発行 日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター
〒261 千葉県美浜区若葉3-1-3
TEL 043-297-9024

発行日 1996年7月

印刷・製本 三陽工業株式会社
